



あけましておめでとうございます

茨城県平和委員会 代表理事 飯田 美弥子 (弁護士)



昨年は、ロシアによるウクライナ侵略の状況が世界に暗い影を落とし続けました。カルト集団の影響下になる岸田内閣は、いつどこが侵略してくるかもしれないという国民の不安感に便乗して、軍事予算を倍加、自衛隊に敵基地攻撃能力を備えさせようとしています。

国家予算を全て軍事費に注ぎ込んでも、アメリカなど超大国に及ぶはずがないのです。それなら、無駄な軍事費に金を使うより、金を使わずとも安全が保障されるよう頭を使うべきではないのか。外交こそが重要。

「軍隊を棄てた国」コスタリカは、そうした政策を実践してきた、と映画で知りました。コスタリカでは、憲法はもとより、国連憲章など世界の国々を律する諸条約が学校で教えられ、コモンセンスになっているとも。

それに比べ、日本はどうでしょう。

かつて敵国民を「鬼畜米英」と教えた教育、煽ったマスコミ。今また、似たような空気を感じます。

「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われわれの安全と生存を保持しよう」と決意した。」憲法前文のこの一文を、私は何度も思い返しました。

憲法は壊させない。民主主義を舐めるな。今年も共に声を上げていきましょう。

《うぶすな法律事務所所長》



敗戦から78年目、今年も街頭へ!

茨城県平和委員会 事務局長 篠原 睦



卯年の今年は、敗戦から78年目。昨年は77年目の節目の年でした。1868年の明治維新から幾多の戦争を経て1945年の終戦まで77年。同じ77年間でも、雲泥の差があります。その差は、大日本帝国憲法と日本国憲法の違いです。

日本国憲法前文は「政府の行為によって再び戦争の起こることのないようすることを決意」し、国民は主権者として「二度と戦争はしない」と、世界に向かって宣言しています。政府は言うに及ばず、政治家、マスメディア、裁判官などあらゆる公務員、学校は平和を追求し、戦争を否定することが責務です。憲法を尊重し、擁護する義務を負っています。

ところが岸田政権・与党及び補完勢力は「戦争準備」「増税」に熱中し、またNHKの「政府方針の垂れ流し」報道は目に余ります。まるで統一協会と自民党の底知れぬ癒着や国政への影響、公文書改ざんなどあらゆる悪政と失政に蓋をし、覆い隠すかのようです。

ロシアによるウクライナ侵略以降、水戸駅南口での抗議行動は12月24日で30回を数えました。78年目も街頭に出て、ともに反戦平和を訴えましょう。



12/
19

大学生も
飛び入りで...

戦争やめよう~
!!

「茨城県民共同アクション」 リレートーク

—水戸駅北口

「戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会」が主催する、毎月19日定例開催の「茨城共同アクション」が12月19日(月)、水戸駅北口で開催されました。

「敵基地攻撃能力の保有」や「軍事費大增税」が発表されたこともあり、全国一般労働組合や茨厚労などからも20人余が参加しました。

田中重博会長は「集団的自衛権の行使容認も、安保3文



▲田中重博会長

書の改訂も、国会に諮らず、国民にも説明しないで決めてしまった。大軍拡を進める岸田内閣はもう退場してもらいましょう」と力強く発言。「勝手に決めるな大軍拡」などのプラカードも掲げられ、8人がリレートークに参加しました。

この集会を見ていた3人の大学生の一人が「若者を代表して一言。戦争は止めましょう」と、飛び入りで訴えてくれました。

来年の通常国会と統一地方選挙に向けて「安保3文書」の危険性を広く知らせ、岸田政権を退場に追い込むために全力を尽くしましょう。



▲江尻かな県議



▲「戦争やめろ」を叫ぶ大学生



▲土田水戸市議



▲一般労組 大曾根さん



▲茨城県厚生連労組の方々

寄稿

「日本平和大会・分科会」を視聴して

中山 小禱【阿見平和の会】

11月26日(土)の午後、「今日の軍拡のねらいは何か(半田滋氏)」、「改憲・大軍拡とどうたかかうか(小泉親司氏)」の2講演を視聴した。料金が500円なので一講演250円の計算。

小泉氏は事前に12頁の資料を配付された。だが、氏はそれに沿って話すのではなくその場の思いつきで語るタイプだった。言葉数が多いが何を言っているのか分からない。250円をドブに捨てた気分。

一方、半田氏の講演は素晴らしかった。30枚のパワーポ

イント資料を用意され、丁寧に説明された。軍拡のねらいが「日本の防衛力強化」のためでないこと、米軍の「中国封じ込め戦略」に対する「追従」が真の動機であることを、緻密に説得力を持って論じ尽くす。

納得した。アメリカへの恭順をやめないかぎり、私たち国民の平和はない。そのことを改めて痛感した。半田氏の講演だけで、500円投資した元は十分に取れた。それが率直な感想である。